

令和5年度3回二宮町図書館協議会会議録

開催日時	令和6年2月15日(金)13時30分～15時31分
開催場所	二宮町生涯学習センターラディアン マルチルーム1
出席者	森英夫教育長、石井敬士会長、桐岡眞澄副会長、相澤るつ子委員、内山留美委員、中西美保委員、三宅栄子委員
事務局	椎野教育部長、山下生涯学習課長兼図書館長、込山図書館班班長、丹羽図書館班主幹
欠席者	猪俣聡委員、伊庭しげみ委員
その他	傍聴希望者1名

※会議次第及び資料は、別添ファイルのとおり

会議記録

1 開会

2 挨拶

森教育長

石井会長

3 議題

(1) 生涯学習センターリニューアルについて

事務局より資料1に基づき説明。

(委員) 実施設計と施工の一体型とはどういうことですか。

(生涯学習課長) 新庁舎と仮称福祉会館の契約方法です。現在進めている基本設計でイメージや大まかな方向性を決め、今後実施設計で具体的な事を決めていきます。

(委員) 計画が1年延びる理由について、もう少し詳しく説明をお願いします。他の施設の設計が間に合わないからということでしょうか。

(教育部長) ラディアンの大規模改修・リニューアルと仮称福祉会館の建設を、役場庁舎より先行して進めていく計画で基本設計が進んでいました。しかし、議会から「役場庁舎建設費用の概算が出る前にラディアンと仮称福祉会館の実実施設計・施工の契約を進めるのは、議会として判断が難しい。三施設の概算費用を一緒に示してほしい」という要望がありました。それを受けて、今回お示ししたスケジュールに変更することになりました。議会に出す前に個々に案をお示しする事はできませんので、庁舎の計画ができ三施設の基本設計が整うのを待っているという事です。

(委員) 分かりました。施工が1年遅れるということですが、改修は急がなくてよいのでしょうか。事故につながるなど、緊急性のある改修はないのですか。また、耐震は大丈夫なのでしょうか。

(生涯学習課長) 耐震性は問題ありません。また、緞帳の故障など、運営に支障をきたすようなものはリニューアルを待たず先に修繕を行っています。

(会長) 3つの建物の基本設計がこの緑色のラインの所で決定して、そこで予算などの見通しが立つということですね。緑のラインの具体的な時期はいつごろでしょうか。

(生涯学習課長) 9月末を目途にしています。

(委員) 前回の会議ではコンセプトや映像を見せていただきました。その結果を基本設計のまとめとして次年度お示しいただければと思います。

- (会長) 図書館協議会として確認する機会は第1回の協議会になりますね。委員の改選がありますから、基本設計について、これまでの経過と方向性、改修後のイメージを持っていただけるようお願いいたします。
- (委員) パブリックコメントで、色々な意見が出てくると思います。パブリックコメントの後で、どの位変更ができるものなのでしょうか。
- (生涯学習課長) 基本設計は、こういう方向性で進めますという計画です。パブリックコメントによって広く意見をいただきながら、どのように実施設計に反映させるか検討します。
- (会長) 来年度、内部の計画をしっかりと進めることが大切だと思います。その上で、パブリックコメントにかけたほうが良いと思います。
- (教育部長) 方向性については、これまで委員の皆様へ頂いたご意見を反映したもので進めています。委員の皆様へ最終形をお示しして、それからパブリックコメントに出し、いただいた意見を反映させたものをお示しします。そして、予算に反映させます。
- (委員) 今回は計画が延びたことをお示しいただきましたが、現場で課題として挙がっている事もあるのではと思います。こうした部分についても協議会でも検討できればと思っています。
- (委員) 細かいことが問題になってくると思うので、基本的な所は出来た段階で示していただきたいと思っています。
- (会長) 次年度の会議までスケジュールに間が空くので、希望や課題について具体的に意見を述べる機会となるよう準備を進めていただきたいと思っています。
- (委員) ところで、工事による休館期間はいつになりますか。
- (生涯学習課長) 実施設計に入って初めて、どのように工事を進めるかを検討します。その中で、全館を休館するのではなく、ホールの改修中は図書館を開ける、図書館の改修中は例えばミーティングルームを仮設図書館にするなどの対応を検討していきたいと考えています。
- (委員) 利用している方がリニューアルについて書いて入れる意見箱のようなものはありますか。
- (生涯学習課長) ご意見はパブリックコメントでいただくこととなります。パブリックコメントでは、今来館している方にご意見をいただくのと同時に、図書館に来館されていない方たちにもご意見を広く募ります。
- (委員) フリースペースを大幅に増やすというのも、今来館されていない方に足を運んでいただくためですよね。
- (教育長) 「集い」と「憩う」をコンセプトに、「学ぶ」といったことが入ってきます。
- (生涯学習課長) 今取りまとめを進めていますので、次の会議の時にしっかりとお出しできればと考えています。
- (会長) 引き続き検討するということでお願いします。

(2) 図書館利用状況等について  
事務局より、資料2に基づき報告。

(会長) 利用は減少傾向ですか。

(事務局) はい。来館されていない方に来ていただく仕掛けづくりが必要と感じています。

(会長) 利用が減っているのは、他の市町村の図書館でも同様の傾向だと思います。二宮町の場合、かつてはホールイベントと図書館利用の相乗効果で利用が多かったということもありますので、リニューアルや役場建設もふまえて、来館するきっかけづくりを進めることも必要ですね。

(委員) 団体貸出について教えてください。学校や幼稚園などの貸出は、子どもたちが来て借りることもあるのでしょうか。貸出するものは、誰がどのように選んでいますか。子どもが自分で選ぶ楽しさが大切だと思いますが、子どもたちが来て自由に選ぶような機会はありますか。

(事務局) 幼稚園・保育園の利用では、先生や保育士さんが来館して貸出する絵本や紙芝居を選んでいきます。季節ごとの絵本や紙芝居をお借りになることが多いです。小中学校は単元のテーマに応じて依頼が来ることがあり、例えば盲導犬についての単元で何冊程度希望というようにご連絡いただくと、図書館の方で貸出する図書を選んでいきます。なお、各小学校の2年生が図書館見学に来る時は、自分で選んだ本を個人のカードで借りていきます。

(委員) 親が子どもを図書館に連れてこられる家はいいののですが、そうでない子にも本が手に取れる環境を与えたいと思っています。リニューアルを控えていますから、二宮の子どもたちのためにそうした場を目指してほしいと思います。

(教育長) 学校の図書室も利用できますし、図書室にないものは、町の図書館と連携を取るということもできます。学校の図書室には授業に関する本を置いているが、そこから発展して考える場合などに町図書館を利用するのだと思います。

今は子どもたちがどんどん来館する状況になっておらず、せっかくラディアンがあってもなかなか足を運んでいません。逆に高齢者は居場所としてこういう所でゆっくり時間を過ごし、じっくりと本に親しんでいます。幅広い世代が集い学ぶ場になるよう、今後ご意見をいただければと思います。

### (3) 令和5年度図書館の主な取組・事業について

事務局より資料3に基づき説明。  
意見等特になし

### (4) 令和6年度図書館の主な取組・事業について

事務局より資料4に基づき説明。

(委員) 「資料」とは具体的にどういったものでしょうか。古文書のようなものですか。また、利用者が手にとりたくなる環境づくりというのはどのようなことを考えていますか。

(事務局) 古くなった蔵書を指しています。現在、開架も閉架書庫も書棚が満杯に近づいています。新刊を購入する分除籍をしていかなければいけませんし、リニューアル工事に向けて前もって整理を進めるために来年の重点にしています。蔵書の整理を進めながら、利用される方が手に取りやすいよう、例えば棚に本の表紙を面出するスペースを作りたいと考えています。

誤解を招かないよう、「資料」という言葉を修正したいと思います。

(委員) 来年度の重点的な取組みについて、来るのを待っているだけでなく学校に働きかける、出かけていくような事があればさらに良いと思います。校長先生に伺いたいのですが、コミュニティスクールの

取組みも進んでいますが、図書の利用促進についてどのように進められていますか。

(委員) コミュニティスクールとなって、サポーターさんが様々な形でボランティアをしてくださっています。図書関連の取組みということだと、学校図書館ボランティアもありますし、にのみやおはなし会による読み聞かせも行っています。また、コミュニティスクールという点では、先ほど説明のあった2年生の図書館見学の際にはサポーターさんに付き添いをさせていただきました。

(教育長) 二宮小学校の放課後子ども教室では、図書館の本を持ち込み、子どもたちが自由に読書をするだけでなく、読み聞かせなども行われています。また、中学校でも図書委員会の生徒と学校司書が様々な取組みを進めていますね。

(委員) 一色小学校でも、学校司書と図書委員の児童が読書月間を盛り上げていて、図書館の利用は進んでいるように思います。

(委員) 私も山西小学校のコミュニティスクールの委員なので、山西小学校でも図書について何かできるか考えたいと思います。

(会長) いろいろ機会を作ってもらおうとよいですね。今日の読売新聞に「児童に学校で本を読んでもらうのに図書室以外にも廊下の隅などあちこちに書架を置いて自由に本を見てもらう」という様な記事がありました。様々な読書につながるような方法や機会が増やせるとよいですね。

(5) その他

事務局より別紙資料「寄附図書カードを活用した図書購入について」について報告。  
意見等特になし

議事終了。

4 閉会

15時31分終了